

医療情報学科

1. 概要

高齢化および少子化の進むわが国において、医療の崩壊を防ぎ質の高い医療サービスを提供することは、今後ますます重要になってきます。そのためには、医師や看護師だけではなく、チームとしての医療体制の確立とその効率化が重要な課題となってきます。情報技術の相応な利用は、こうした課題に対し核となるソリューション（問題解決方法）を提供します。

医療の現場およびその周辺における情報には様々なものがあります。そのようなものの中には例えば、カルテに記載される診療情報、検査結果の医療画像、高度医療機器の利用記録、個々人の遺伝子情報や、食品や健康に関わる個人情報など、機密事項を伴う取扱いが難しい情報や、適切な統計処理により大きな付加価値が得られる情報があります。医療情報学科は、医療とその周辺で発生する様々な種類の情報に対し、その意味を深く理解し、適切な処理を施すことで、医療の効率化に貢献できる人材の育成を目指します。

医療情報学科には、医療とその周辺に関する様々な情報について学修を進める医療情報専攻と、医療の現場で高度医療機器を取り扱う臨床工学を学ぶ臨床工学専攻の2つがあります。医療情報専攻においては、各々の希望や興味に応じて、診療情報管理領域、健康情報科学領域、医療情報エンジニア領域3つの履修領域を、臨床工学専攻においては、臨床工学技士国家試験合格を目指す臨床工学技士領域1つの履修領域を設けています。

様々な資格取得を目指すことができるのも医療情報学科の特徴の1つです。診療情報管理領域では、医療事務技能審査試験、医療事務作業補助者技能認定、診療情報管理士認定試験、医療情報技師能力検定などの資格が取得できます。これらは、医療機関や医療関係の企業への就職に有利に働く資格となります。健康情報科学領域では、健康食品管理士、登録販売者等の資格が取得できます。これらの資格取得者は、近年重要視されているセルフメディケーションや食による健康維持に関する深い知識を得ることで、食品系企業や健康関連企業での活躍が期待されています。医療情報エンジニア領域では、医療情報技師、基本情報技術者、応用情報技術者試験等の資格取得が可能です。医学・医療の専門知識を持つ技術者は貴重であり、どちらの分野に進んでも重要な役割を果たす人材となります。臨床工学技士領域は、学会認定試験の第1種、第2種ME技術実力検定取得とともに、臨床工学技士国家試験の合格を目指します。

どの領域においても、各々に関心のある医学・医療系専門分野と共にそれらに対する情報処理技術について学んでいくこととなります。

単位
制度業
カリ
キ
コ
ム履
修
登
録成
試
験
お
よ
び
進級
卒業
教
職
課
程留
意
の
事
他
項履
修
モ
デ
ル付
各
種
規
程
録履
修
要
項国
際
情
報
報

2. 履修モデル領域概要

	領域名	領域概要	主な進路	関連資格
医療情報専攻	診療情報管理領域	基礎的医学知識、医療事務、診療情報管理、医療情報システム、医療管理について体系的かつ横断的に学習します。具体的には、臨床医学などの基礎的医学知識、医療事務総論や病院管理論などの医療事務、診療情報管理学やがん登録概論などの診療情報管理、コンピュータシステムやネットワークセキュリティなどの医療情報システム、医療経営戦略論などの医療管理の知識を身につけます。さらに、コミュニケーション能力や実践力を高めるために、病院実習およびゼミナールにおける体験的学習のカリキュラムが組み込まれています。	診療情報管理士	診療情報管理士 (日本病院会認定資格) 統計検定2級 準1級
			医療事務スタッフ 医療情報担当者	ITパスポート試験 (国家資格)
			医師事務作業補助者	医師事務作業補助者技能認定 (全日本病院協会・日本医療教育財団認定資格)
			メディカル・クラーク	医療事務技能審査認定 (日本医療教育財団認定資格)
			医療秘書	医療秘書技能検定 (医療秘書教育全国協議会認定資格)
			医療情報技師 医療技術開発研究スタッフ	医療情報技師能力検定 (日本医療情報学会認定資格)
			ソフトウェア会社スタッフ	基本情報技術者試験 (国家資格)
			医療情報管理会社スタッフ	
			病院経営担当者 医療経営コンサルタント	
	健康情報科学領域	医学および栄養、食品など、人の健康に関わる科学とそこから生まれる多様な情報の解析技術を学んでいきます。具体的には、基礎として幅広い医学知識を習得するとともに、栄養学や食品化学、食品関係法規といった人々の健康の基盤となる食品系科学、また、生化学・分子生物学、生命情報科学などの生命系科学の学習を通じてヘルスケアの実践に必要な専門的知識を身につけていきます。それと並行し、高度な情報技術者になるための数理的基礎科目や、コンピュータシステム、データベース、セキュリティといったシステム開発に必要な知識や技術を得ることになります。いくつかのプログラミング言語を使い、コンピュータを使った統計処理技術を身につけることもできます。この領域で学ぶことで、医療・食と健康・情報分野を横断的に理解し、幅広い視点で健康増進や疾病予防に関わるヘルスケア領域の課題に取り組むことが出来るようになるでしょう。	食品関連会社スタッフ	健康食品管理士 (日本食品安全協会) 食品衛生責任者 (北海道食品衛生協会)
医薬品関連会社スタッフ	中・上級バイオ技術認定 (日本バイオ技術教育学会) 登録販売者			
医薬情報担当者	バイオインフォマティクス技術者認定 (日本バイオインフォマティクス学会認定資格) ITパスポート (国家資格)			
医療情報エンジニア領域	エンジニアとして必要な情報技術を体系的に学ぶと共に、エンジニアリングの応用先としての医学、医療、生命科学について、情報技術との関わりを中心に学んでいきます。データベース、ネットワーク、セキュリティ等の基本的な情報処理技術・理論を学び、画像解析、文書処理、機械学習といった応用的課題へと進んでいきます。情報技術の医学医療、そして生命科学への応用は、我々にとって最も重要な課題の一つであり、医療画像を用いた画像解析、電子カルテの文書を用いた文書処理、これらのデータから診断や治療方針の提案を通じて医療のサポートを行う機械学習といった、様々な応用分野についての学習を行っていきます。この他にも、遺伝子のコンピュータを使った解析やシミュレーションなど、情報技術によって解決される様々な興味深い問題があり、これらについても専門的講義で自らの興味に応じて深く学んでいくことができます。こうした実践を通じて、社会で即戦力となるプログラミングスキルや問題解決の方法を学んでいくことになります。	システムエンジニア プログラマー	ITパスポート (国家資格) 基本情報技術者試験 (国家資格) 応用情報技術者試験 (国家資格)	
医療情報担当者	医療情報技師			
医療機器開発関連会社 スタッフ				
病院内情報部門技術者				

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級
卒
業
教職課程
留その
他
事項の
履修モデル
概要

付各種規
程録
履修要
項

医療情報学部

医療情報学科 (2024年度入学生～)

単位 制度 授 業 カリ キュ ラム 履 修 登 録 成 試 験 お よ び 績 び 進 級 卒 業 教 職 課 程 留 意 の 事 他 項 の 履 修 モ デ ル 教 育 課 程 付 各 種 規 程 録 履 修 要 項 報	領域名	領域概要	主な進路	関連資格
	臨床工学技士 領域	臨床工学技士国家試験受験のために必要な医学,工学のカリキュラムに加え情報の内容をそれぞれ基礎から応用に向けて配置しています。それぞれのカリキュラムは講義による基礎的な内容の学習からはじまり,より臨床に近い応用的な内容となっており,さらに実験・実習により深く理解できるよう配置されています。これらの学内における講義・実習をもとに病院実習および卒業研究において将来に向けて発展できる能力を高めるカリキュラムが組まれています。	臨床工学技士 (CE) メディカルエンジニア (ME)	臨床工学技士国家試験 (国家資格) 第1種ME技術実力検定試験 (日本生体医工学会認定資格) 第2種ME技術実力検定試験 (日本生体医工学会認定資格) ITパスポート (国家資格) 基本情報技術者試験 (国家資格)
医療機器開発会社スタッフ 医療機器販売会社スタッフ			第2種ME技術実力検定 (日本生体医工学会認定資格) 医療情報コミュニケーター MDIC (日本医療機器学会認定資格) ITパスポート (国家資格) 基本情報技術者試験 (国家資格)	

3. 教育方法

医療情報学科では、単に知識の導入と専門技術の修得に止まることなく、幅広い医学・医療の知識と深い専門知識を修得し、さらには専門技術を身につけることを前提とした教育を行います。以下に、本学科の目指す主たる教育を列記します。

- ・ 講義，演習，実習による総合教育
- ・ 各領域の専門的特徴を生かした知識と技術の修得を目指す教育
- ・ 卒後進路の拡大を目指す教育
- ・ 専門能力の涵養と資格取得を目指す教育

4. 領域別カリキュラムポイント

医療情報専攻では、ゼミ配属時より将来の希望に沿って3つの履修領域に分かれますが、学科内で開講されているすべての講義は受講可能であり、どの領域においても幅広い知識と技術を修得することができ、また医療や情報に関わる多くの資格を受験することができます。臨床工学専攻の学生は、臨床工学技士領域に進み国家試験の合格を目指します。

●診療情報管理領域

診療情報・病院情報・医学の専門的知識を習得し、診療情報管理学や高度医療維持管理についての知識を学び、これらのデータを用いて有益な情報を見出すデータサイエンス技術についても学びます。また、電子カルテなど病院特有の情報管理システム運用とその管理、経営資源やICTを活用した経営管理についても学びます。

●健康情報科学領域

医学・健康・食・情報についての基礎的かつ実践的な知識と技術を幅広く学びます。健康や病気との関わりが大きい食品や栄養、遺伝子、さらにはこれらの情報の利活用について学びます。知識や情報を健康増進と維持に役立てる力（ヘルスリテラシー）を高め、それらの社会還元について実践的な科目や活動を通して学びます。

●医療情報エンジニア領域

まずは、情報処理技術の土台となる理論やプログラミング等の基礎技術について学んでいきます。個々の興味に応じて、医学医療、食と健康といった分野の専門知識を、これらの情報技術への応用という観点から深く学んでいきます。ただ机に座って学ぶだけではなく、それぞれの分野での問題点を見つけ出す気概を持って学び、プログラミング技術等を駆使して実現していくことで、社会に出てからも活躍出来る実践的なスキルが得られるでしょう。

●臨床工学技士領域

臨床工学技士育成のための基礎科目および専門科目からなる教育カリキュラムと、本学ならではの情報教育、基礎教養科目を学びます。臨床工学に関する教育カリキュラムでは物理・化学・生物・数学といった基礎科目から学習し、解剖学や生理学から臨床医学に関する医学系科目、電気工学から医療機器につながる工学系の科目へと進んでいきます。また、学内での実験実習に続き、病院での臨床実習に移り、臨床工学技士への心構えと実践的内容を学びます。基礎教養科目は社会人として必要な語学や人文社会といった幅広い科目を学びます。

単位
制
度業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム履
修
登
録成
試
験
お
よ
び
進級
卒業
教
職
課
程留
そ
意
の
事
他
項
の履
修
モ
デ
ル
学
部
教
育
課
程
の
概
要付
各
種
規
程
録履
修
要
項
の
報
告

5. 領域別履修推薦科目

●診療情報管理領域

1年次においては、語学や数学などの教養科目、医学概論・臨床医学総論・解剖学・生理学などの基礎医学関連科目、さらにICT入門やコンピューターシステム・プログラミング入門などの情報科目を履修します。2年次においては、医療制度論・診療情報管理学・医学用語概説・医療倫理概説・ネットワークとセキュリティ・臨床医学などの専門科目を履修します。3年次においては、臨床医学・国際医療統計分類・診療情報管理学演習・DPCマネジメント概説・医療情報システム演習・がん登録概論などの専門科目を履修します。

4年次においては、専門課程における集大成として卒業論文を中心に専門科目を履修します。

●健康情報科学領域

1年次においては、語学や数学などの教養科目、医学概論・臨床医学総論・解剖学・生理学・病理学などの基礎医学関連科目、さらにICT入門やコンピューターシステム・プログラミング入門などの情報科目を履修します。2年次においては、医療倫理概説・ネットワークとセキュリティ・臨床医学・食品保健科学・分子栄養学などの専門科目を履修します。3年次においては、バイオテクノロジー・公衆衛生学・生命情報科学・食品関係法規・ヘルスケアIT演習などの専門科目を履修します。4年次においては、専門課程における集大成として卒業論文を中心に専門科目を履修します。

●医療情報エンジニア領域

1年次：語学、数学などの教養科目、医学概論・臨床医学総論等の基礎医学関連科目と共に、プログラミング入門・コンピュータシステム等の情報基礎科目を中心に履修します。

2年次：ネットワークとセキュリティ・システム開発基礎・機械学習の基礎等情報系の専門科目を学びます。必要な教養科目と共に、興味がある医学・医療系、食品系科目を履修しても良いでしょう。情報系の資格試験を受験を目指すとともに、ゼミにてプロジェクト型実践的学習をはじめていきます。

3年次：引き続き医学・医療系、食品系と情報技術に関わる専門科目を履修していきます。バイオテクノロジー、生命情報科学・画像処理・データサイエンスなど専門の実習科目で技術の実践を行います。医療情報技師の試験を受けます。

4年次：専門科目の履修とともに、4年間の集大成として卒業研究を行います。

●臨床工学技士領域

1年次においては、語学や数学などの教養科目、解剖学・生理学・病理学などの基礎医学関連科目や臨床医学総論、電子・電気・材料・物性工学などの臨床工学関連科目、医用情報処理工学などの情報科目を履修します。2年次においては、1年次に引き続き臨床医学総論、計測・機械工学などを履修し、さらに医用治療機器学、生体計測装置学、生体機能代行技術学などの専門科目を履修します。3年次においては、生体機能代行装置学、生体機能代行技術学実習を履修し、後期からは臨床実習を履修します。4年次においては、臨床工学関連法規、などを履修するとともに、臨床工学技士国家試験に向けた科目を履修し、集大成としての卒業論文を中心に専門科目を履修します。

6. 取得可能資格試験

本学科で取得可能もしくは受験可能な主な資格は以下の表の通りです。いくつかの資格については、それぞれの資格試験に対する対策講座が開講されています。

分野	資格名	種類	指定科目の受講	注
診療情報	診療情報管理士認定試験	民間資格	必要	医療情報専攻のみ
	ITパスポート試験	国家資格		
	医師事務作業補助者技能検定	民間資格		
	医療秘書技能検定	民間資格		
エンジニア	医療情報技師能力検定	民間資格		
	ITパスポート試験	国家資格		
	基本情報技術者試験	国家資格		
	応用情報技術者試験	国家試験		
健康情報	健康食品管理士	公的資格	必要	医療情報専攻のみ
	登録販売者	国家資格		
	バイオインフォマティクス技術者認定	民間資格		
	ITパスポート試験	国家資格		
	中級・上級バイオ検定	民間資格		
	食品衛生責任者	公的資格		
臨床工学	第2種ME技術実力検定試験	民間資格		
	第1種ME技術実力検定試験	民間資格		
	医療機器情報コミュニケーター MDIC	民間資格		
	ITパスポート試験	国家資格		
	臨床工学技士国家試験	国家資格	必要	臨床工学専攻のみ

(注：公的資格：認定は民間だが、根拠となる法律がある資格)

単位制度

業カリキュラム

履修登録

成試験および

進級

卒業

業教職課程

留その他項の

履修モデル

付各種規程

履修要項

医療情報学科 人材像とコンピテンシー (専門教育)

学科名	医療情報学科	医療情報専攻	診療情報管理領域
①人材像			
(a)	専門的医学知識や医療情報システムを基盤とした情報処理技術を活用して、診療情報や医療情報の管理・運営ができる人材		
(b)	生涯にわたり最新の医学・診療情報学、医療情報技術を学び社会に還元できる人材		
(c)	幅広い医療や健康分野に直面する問題を見出し、解決するために実践的知識および医療や健康情報資源を活用し、主体的に問題を解決することができる人材		
(d)	医療情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材		
(e)	物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考を備えた人材		
(f)	医療人として人命の尊厳と人格を尊重し、自己洞察ができる人材		
(g)	人間についての幅広い専門知識を用いて、対象者が持つ背景や価値観の多様性を理解し、医療人としての自覚を持ち、チームの一員として行動ができる人材		
(h)	円滑なコミュニケーションをとることができ、他職種との連携・協働を行うことができる人材		
②コンピテンシー			
A-1	診療情報の管理ができ高度医療事務に対応できる		
A-2	診療情報および医療情報を管理・分析し総合的に活用ができる		
A-3	最新のIT技術を駆使して適切な医療情報システムの構築・運営ができる		

学科名	医療情報学科	医療情報専攻	健康情報科学領域
①人材像			
(a)	食と健康に関する専門的知識をもとに、健康情報を管理・分析ができ、ヘルスリテラシー向上を推進できる人材		
(b)	生涯にわたり最新の医学・診療情報、医療情報技術、食と健康と情報を学び社会に還元できる人材		
(c)	幅広い医療や健康分野に直面する問題を見出し、解決するために実践的知識および医療や健康情報資源を活用し、主体的に問題を解決することができる人材		
(d)	医療人として人命の尊厳と人格を尊重し、自己洞察ができる人材		
(e)	人間についての幅広い専門知識を用いて、対象者が持つ背景や価値観の多様性を理解し、医療人としての自覚を持ち、チームの一員として行動ができる人材		
(f)	円滑なコミュニケーションをとることができ、他職種との連携・協働を行うことができる人材		
②コンピテンシー			
B-1	食品の機能性・安全性、栄養について理解し、情報技術を医療および健康分野へ応用できる		
B-2	バイオインフォマティクスの基礎知識を理解し、情報技術を医療および健康分野へ応用できる		
B-3	ICT技術を用いて健康情報の処理・管理を実践し、ヘルスリテラシー向上に貢献できる		

単位
制度
授

業
カリ
キュ
ラム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
進

級
卒

業
教
職
課
程

留
意
の
事
項

履
修
モ
デ
ル

付
各
種
規
程
録

履
修
要
項

学科名	医療情報学科	医療情報専攻	医療情報エンジニア領域
①人材像			
(a)	専門的医学知識や医療情報システムを基盤とした情報処理技術を活用して、診療情報や医療情報管理・運営ができる人材		
(b)	生涯にわたり最新の医学・診療情報、医療情報技術を学び社会に還元できる人材		
(c)	幅広い医療や健康分野に直面する問題を見出し、解決するために実践的知識および医療や健康情報資源を活用し、主体的に問題を解決することができる人材		
(d)	医療人として人命の尊厳と人格を尊重し、自己洞察ができる人材		
(e)	人間についての幅広い専門知識を用いて、対象者が持つ背景や価値観の多様性を理解し、医療人としての自覚を持ち、チームの一員として行動ができる人材		
(f)	円滑なコミュニケーションをとることができ、他職種との連携・協働を行うことができる人材		
②コンピテンシー			
C-1	専門的医学知識を最新の情報技術に応用できる		
C-2	医療情報システムを管理・分析し総合的に活用できる		
C-3	最新のICT技術を駆使して、情報システム開発の一端を担うことができる		

学科名	医療情報学科	臨床工学専攻	臨床工学技士領域
①人材像			
(a)	専門的医学知識、高度かつ多様化する医療機器に対応できる基礎的知識を修得し、指導的立場となる臨床工学技術を駆使できる人材		
(b)	生涯にわたり最新の生命維持管理を学び社会に還元できる人材		
(c)	幅広い医療や健康分野に直面する問題を見出し、解決するために実践的知識および医療や健康情報資源を活用し、主体的に問題を解決することができる人材。		
(d)	医療人として人命の尊厳と人格を尊重し、自己洞察ができる人材。		
(e)	人間についての幅広い専門知識を用いて、対象者が持つ背景や価値観の多様性を理解し、医療人としての自覚を持ち、チームの一員として行動ができる人材。		
(f)	円滑なコミュニケーションをとることができ、他職種との連携・協働を行うことができる人材。		
②コンピテンシー			
D-1	臨床工学技士に必要な基礎的な医学知識や臨床医学に関する知識を応用できる		
D-2	臨床工学技士に必要な基礎的な工学的知識を理解し、生命維持装置や医療計測・治療機器の保守管理を安全に行うことができる能力に加え、IT技術を基盤とした医療情報技術を実践できる		
D-3	医療機関におけるマネジメントに関する知識や、患者の健康維持に必要な食品・栄養に関する知識を有しており、患者や他の職種との円滑なコミュニケーションをとることができ、医療の高度化に貢献できる		

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級
卒
業
教職課程
留
意
の
事
他
項
の
履修モデル
付各種規程
録
履修情報
要項

医療情報専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との関連マップ及びコンピテンシーマップ

科目名	卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー								
	①	②	③	④	⑤	⑥	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3
医学概論	○	○			○	○	○	○		○			○		
臨床医学総論	○	○			○	○	○	○		○			○		
解剖学	○	○					○	○		○			○		
生理学	○	○					○	○		○	○		○		
医学用語概説	○	○			○	○	○	○		○			○		
医療制度論	○	○			○	○	○	○							
医療倫理概説	○	○					○	○		○			○		
病理学	○	○					○	○		○	○		○		
生化学	○	○								○	○		○		
チーム医療概論	○	○					○	○		○			○		
福祉総論	○	○					○	○		○			○		
薬理学	○	○			○			○		○		○	○		
免疫学	○	○					○	○		○			○		
医用工学概論Ⅰ	○	○			○										○
医用機械学概論	○	○			○										○
医用工学概論Ⅱ	○	○			○										○
臨床医学Ⅰ	○	○	○		○	○	○	○		○			○		
臨床医学Ⅱ	○	○	○		○	○	○	○		○			○		
臨床医学Ⅲ	○	○	○		○	○	○	○		○			○		
臨床医学Ⅳ	○	○	○		○	○	○	○		○			○		
臨床医学Ⅴ	○	○	○		○	○	○	○		○			○		
臨床医学Ⅵ	○	○	○		○	○	○	○		○			○		
公衆衛生学Ⅰ	○	○				○	○	○		○					
公衆衛生学Ⅱ	○	○				○	○	○		○					
医療安全管理学Ⅰ	○	○				○	○	○	○					○	
生命情報科学Ⅰ	○	○							○		○	○	○	○	
生命情報科学Ⅱ	○	○							○		○	○	○	○	
分子栄養学	○	○								○	○		○	○	
食品保健科学	○	○								○			○		
食品関係法規	○	○								○			○		
ヘルスケアIT演習	○	○								○	○	○			
認知症総論	○	○	○	○	○	○		○				○	○		
医療情報学概論	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	
医療事務総論	○	○					○	○							
病院管理論	○	○					○	○							
診療情報管理学Ⅰ	○	○					○	○					○		
診療情報管理学Ⅱ	○	○					○	○					○		
診療情報管理学Ⅲ	○	○			○		○	○	○				○		
診療情報管理学演習Ⅰ	○						○	○							
診療情報管理学演習Ⅱ	○	○					○	○					○		
診療報酬請求事務論	○	○					○	○							
診療報酬請求事務論演習	○	○					○	○							
医療統計学Ⅰ	○	○			○		○	○	○	○	○		○	○	

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級
卒業
業
教職課程
留その他
事項の
履修モデル
付各種規程
録・
履修要項

科目名	卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー								
	①	②	③	④	⑤	⑥	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3
医療統計学Ⅱ	○	○			○		○	○	○					○	○
疾病分類概論	○	○					○	○							
国際医療統計分類Ⅰ	○	○					○	○	○						
国際医療統計分類Ⅱ	○	○					○	○	○						
国際疾病分類(ICD11)演習	○	○					○	○	○						
がん登録概論	○	○					○	○	○						
医療情報演習応用Ⅰ	○	○	○		○	○	○	○	○					○	○
医療情報演習応用Ⅱ	○	○	○		○	○	○	○	○					○	○
薬学基礎演習	○	○			○			○		○		○	○		
DPCマネジメント概説	○	○				○	○	○	○						
医療情報システム演習	○	○					○	○							
医療マーケティング論	○	○					○	○							
医療経済学概論	○	○					○	○		○					
ICT入門		○			○	○			○			○			○
コンピュータシステムⅠ		○			○	○			○			○			○
コンピュータシステムⅡ		○			○	○			○			○			○
プログラミング入門		○			○	○			○			○			○
プログラミング基礎演習		○			○	○			○			○			○
ITストラテジ		○			○	○	○	○	○			○		○	○
ITマネジメント		○			○	○	○	○	○			○		○	○
基本情報演習Ⅰ		○			○	○		○	○			○		○	○
基本情報演習Ⅱ		○			○	○		○	○			○		○	○
機械学習の基礎		○			○	○					○	○		○	○
機械学習プログラミング演習		○			○	○					○	○		○	○
Web技術基礎		○			○	○			○			○			○
システム開発基礎		○			○	○			○			○			○
ネットワークとセキュリティⅠ		○			○	○			○			○			○
ネットワークとセキュリティⅡ		○			○	○			○			○			○
情報社会論	○	○	○			○	○	○	○						
情報職業論	○	○	○	○		○	○	○	○						
画像処理		○			○	○	○		○			○			○
データサイエンス	○	○			○	○		○	○			○	○		○
医療情報特別講義	○	○	○		○	○	○	○				○			○
病院実習	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
インターンシップ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
医療情報演習	○	○				○		○	○	○				○	○
バイオテクノロジー実習	○	○								○	○				
基礎ゼミナール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゼミナールⅠ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゼミナールⅡ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゼミナールⅢ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
卒業論文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プロジェクトトライアル	○	○		○	○	○		○	○	○	○				○
BⅠとビッグデータⅠ		○			○	○		○	○			○			○
BⅠとビッグデータⅡ		○			○	○		○	○			○			○

単位制度
授
業カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級卒
業教職課程
留その
意の
事他
項の
履修モデル
学部・学科の概要
付各種規程
録・
履修要項
国際情報
プログラム

臨床工学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との関連マップ及びコンピテンシーマップ

単位
制度
授

業
カリ
キュ
ラム
履
修
登
録
成
試
験
お
よ
び
進

級
卒
業
教
職
課
程
留
意
の
事
他
項
の
履
修
モ
デ
ル
付
各
種
規
程
録
履
修
要
項
報

科 目 名	卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー		
	①	②	③	④	⑤	⑥	D-1	D-2	D-3
医学概論	○	○			○	○	○		
解剖学	○	○					○		
生理学	○	○					○		
病理学	○	○					○		
医療倫理概説	○	○					○		
生化学Ⅰ	○	○			○	○	○		
生化学Ⅱ	○	○					○		
チーム医療概論	○	○					○		
福祉総論	○	○					○		○
薬理学	○	○					○		○
免疫学	○	○					○		
認知症総論	○	○	○	○	○	○	○		○
医療安全管理学Ⅰ	○	○					○	○	
医療安全管理学Ⅱ	○	○					○	○	
医療安全管理学Ⅲ	○	○					○	○	
臨床医学総論Ⅰ（内科・外科・検査）	○	○	○		○	○	○		
臨床医学総論Ⅱ（麻酔・集中・救急・手術）	○	○	○		○	○	○		
臨床医学総論Ⅲ（呼吸器・感染症）	○	○	○		○	○	○		
臨床医学総論Ⅳ（消化器・血液）	○	○	○		○	○	○		
臨床医学総論Ⅴ（内分泌・神経・筋肉）	○	○	○		○	○	○		
臨床医学総論Ⅵ（循環器・代謝）	○	○	○		○	○	○		
臨床医学総論Ⅶ（腎臓・泌尿器・生殖器）	○	○	○		○	○	○		
医用工学概論Ⅰ	○	○			○		○		
医用工学概論Ⅱ	○	○			○		○		
臨床工学関係法規Ⅰ	○						○		
臨床工学関係法規Ⅱ	○	○					○	○	
公衆衛生学Ⅰ	○	○					○		
公衆衛生学Ⅱ	○	○					○		
分子栄養学	○	○					○		○
食品保健科学	○	○					○		○
臨床工学基礎演習Ⅰ	○						○		
臨床工学基礎演習Ⅱ	○						○		
臨床工学演習Ⅰ	○						○		
臨床工学演習Ⅱ	○						○		
医療情報学概論	○	○	○		○	○		○	
医療統計学	○	○			○		○	○	
医療経済学概論			○	○		○		○	○
病院情報システム概説	○	○					○	○	○
医療情報システム演習	○	○					○	○	○
医療マーケティング論	○	○					○	○	○
医用情報処理工学Ⅰ		○			○	○		○	
医用情報処理工学Ⅱ		○			○	○		○	
医用情報処理工学Ⅲ		○			○	○		○	
医用情報処理工学Ⅳ		○			○	○		○	

科目名	卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー		
	①	②	③	④	⑤	⑥	D-1	D-2	D-3
プログラミング入門		○			○	○		○	
基本情報演習Ⅰ		○			○	○		○	
プログラミング基礎演習		○			○	○		○	
ITストラテジ		○			○	○		○	
ITマネジメント		○			○	○		○	
Web技術基礎		○			○	○		○	
システム開発基礎Ⅰ		○			○	○		○	
ネットワークとセキュリティⅠ		○			○	○		○	
ネットワークとセキュリティⅡ		○			○	○		○	
情報社会論	○	○			○	○		○	
画像処理		○			○	○		○	
医療情報特別講義	○	○	○		○	○	○	○	○
応用数学Ⅰ		○						○	
応用数学Ⅱ		○						○	
電子工学Ⅰ		○						○	
電子工学Ⅱ		○						○	
電気工学Ⅰ		○						○	
電気工学Ⅱ		○						○	
臨床工学基礎実験（電子・電気）		○	○			○		○	
機械工学		○						○	
物性工学		○						○	
材料工学		○						○	
計測工学		○						○	
医用機器学概論	○	○			○		○	○	
医用治療機器学Ⅰ	○	○					○	○	
医用治療機器学Ⅱ	○	○					○	○	
医用治療機器学Ⅲ	○	○					○	○	
生体計測装置学Ⅰ	○	○					○	○	
生体計測装置学Ⅱ	○	○					○	○	
生体計測装置学Ⅲ	○	○					○	○	
臨床支援技術学	○	○				○	○	○	
生体機能代行技術学Ⅰ	○	○					○	○	
生体機能代行技術学Ⅱ	○	○					○	○	
生体機能代行技術学Ⅲ	○	○					○	○	
生体機能代行技術学Ⅳ	○	○					○	○	
生体機能代行技術学実習Ⅰ	○	○					○	○	
生体機能代行技術学実習Ⅱ	○	○					○	○	
臨床実習	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゼミナール	○	○	○	○	○	○	○	○	○
卒業論文	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プロジェクトトライアル	○	○		○	○	○		○	○
BIとビッグデータⅠ		○			○	○		○	○
BIとビッグデータⅡ		○			○	○		○	○

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級
卒
業
教職課程
留その他
項の
履修モデル
付各種規程
録
履修要項
国際情報
ム報

各領域の履修推薦科目

網掛けは必修科目

○は各領域での履修推薦科目

●は各領域における資格試験受験のための修得必須科目

分野	科目名	配当年次と単位数				診療情報管理				健康情報科学				医療情報エンジニア			
		1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
医学	医学概論	2				●				○				○			
	臨床医学総論	2				●				●				○			
	解剖学	2				●				●				○			
	生理学	2				○				●				○			
	医学用語概説		1				●				○				○		
	医療制度論		2				●				○				○		
	医療倫理概説		2				○				○				○		
	病理学	1				○				●							
	生化学		2					○			●						
	チーム医療概論		1					○									
	福祉総論		2					○									
	薬理学		1									●					
	免疫学		1									●					
	医療	医用工学概論Ⅰ		1													
医用機械学概論			1														
医用工学概論Ⅱ					2												
臨床医学Ⅰ			1				●				●						
臨床医学Ⅱ			1				●				●						
臨床医学Ⅲ			1				●										
臨床医学Ⅳ					1			●									
臨床医学Ⅴ					1			●									
臨床医学Ⅵ					2			●									
公衆衛生学Ⅰ					1			○					●				
科目	公衆衛生学Ⅱ				1			○					●				
	医療安全管理学Ⅰ		1					●									
	生命情報科学Ⅰ				1								●			○	
	生命情報科学Ⅱ				1								●			○	
	分子栄養学		2								●						
	食品保健科学		2								●						
	食品関係法規				1								●				
	ヘルスクエアIT演習				1								○				
	認知症総論	2															
	医療情報システム科目	医療情報学概論	2				●				○				○		
医療事務総論		2				●				○				○			
病院管理論			2				●								○		
診療情報管理学Ⅰ			2				●										
診療情報管理学Ⅱ			2				●										
診療情報管理学Ⅲ					1			●									
診療情報管理学演習Ⅰ					2			●									
診療情報管理学演習Ⅱ					2			●									
診療報酬請求事務論		2				●											
診療報酬請求事務論演習			2					○							○		
医療統計学Ⅰ		2					●				○			○			

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
進
級
卒業
業
教職課程
留
意
の
事
項
履修モデル
付
各
種
規
程
録
履修要項

網掛けは必修科目

○は各領域での履修推薦科目

●は各領域における資格試験受験のための修得必須科目

分野	科目名	配当年次と単位数				診療情報管理				健康情報科学				医療情報エンジニア				
		1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	
医療情報システム科目	医療統計学Ⅱ			1			●											
	疾病分類概論		1			●												
	国際医療統計分類Ⅰ		2			●												
	国際医療統計分類Ⅱ			2			●											
	国際疾病分類 (ICD11) 演習			1			○											
	がん登録概論			1			○											
	医療情報演習応用Ⅰ		1													●		
	医療情報演習応用Ⅱ		1													●		
	薬学基礎演習		1							●								
	DPCマネージメント概説				2			○										
	医療情報システム演習				2			○								●		
	医療マーケティング論				2			○										
	医療経済学概論				2			○										
情報科目	ICT入門	2				○				○				○				
	プログラミング入門	2				○				○				○				
	コンピュータシステムⅠ	2				○				○				○				
	コンピュータシステムⅡ		2				○				○				○			
	プログラミング基礎演習	2												○				
	ITストラテジ		2												●			
	ITマネジメント		2												●			
	基本情報演習Ⅰ		2												○			
	基本情報演習Ⅱ		2												○			
	機械学習の基礎		2												○			
	機械学習プログラミング演習		2												○			
	Web技術基礎		2												○			
	システム開発基礎		2												○			
	ネットワークとセキュリティⅠ		2					○				○			○			
	ネットワークとセキュリティⅡ				2											○		
	情報社会論				2											○		
	情報職業論				2											○		
画像処理				2											○			
データサイエンス				2								○			○			
医療情報特別講義				2				○				○			○			
演習科目	病院実習		2				●											
	インターンシップ			2				○					○					
	医療情報演習		2				○				○			○				
	バイオテクノロジー実習			2								●						
	基礎ゼミナール		2				○				○			○				
	ゼミナールⅠ			2				○				○				○		
	ゼミナールⅡ			2				○				○				○		
	ゼミナールⅢ				2				○				○				○	
	卒業論文				2				○					○			○	
学部横断科目	プロジェクトトライアル		2		2			○										
	BIとビッグデータⅠ				2				○							○		
	BIとビッグデータⅡ				2					○						○		

専門教育科目からの卒業に必要な単位数77単位以上

単位制度

業カリキュラム

履修登録

成試験および

進

級卒

業教職課程

留そ意の事項

履修モデル

付各種規程

履修要項

国際情報

各領域の履修推薦科目

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級
卒業
業
教職課程
留その他
事項の
履修モデル
付各種
規程
録
履修要
項情報

分野	科目名	配当年次と単位数				臨床工学技士				
		1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	
医学	医学概論	2				●				
	解剖学	2				●				
	生理学	2				●				
	病理学	1				●				
	医療倫理概説			2						
	生化学Ⅰ		2				●			
	生化学Ⅱ		1				●			
	予一ム医療概論		1				●			
	福祉総論		2				●			
	薬理学		1				●			
	免疫学		1				●			
	認知症総論		2				○			
	医療安全管理学Ⅰ		1				●			
	医療安全管理学Ⅱ		1				●			
	医療安全管理学Ⅲ				2				●	
	臨床医学総論Ⅰ（内科・外科・検査）	1				●				
	臨床医学総論Ⅱ（麻酔・集中・救急・手術）		1				●			
	臨床医学総論Ⅲ（呼吸器・感染症）		1				●			
	臨床医学総論Ⅳ（消化器・血液）		1				●			
	臨床医学総論Ⅴ（内分泌・神経・筋肉）		1				●			
臨床医学総論Ⅵ（循環器・代謝）				1			●			
臨床医学総論Ⅶ（腎臓・泌尿器・生殖器）				1			●			
療科	医用工学概論Ⅰ	1				●				
	医用工学概論Ⅱ		2				●			
	臨床工学関係法規Ⅰ				1				●	
	臨床工学関係法規Ⅱ				1				●	
	公衆衛生学Ⅰ				1				●	
	公衆衛生学Ⅱ				1				●	
	分子栄養学			2						
	食品保健科学			2						
	臨床工学基礎演習Ⅰ		2				○			
	臨床工学基礎演習Ⅱ			2				○		
目	臨床工学演習Ⅰ				2				○	
	臨床工学演習Ⅱ				2				○	
	システム情報	医療情報学概論	2				○			
		医療統計学		2						
		医療経済学概論			2					
		病院情報システム概説			2					
		医療情報システム演習			2					
		医療マーケティング論			2					
	情報	医用情報処理工学Ⅰ	2				●			
		医用情報処理工学Ⅱ	2				●			
医用情報処理工学Ⅲ			2				●			
医用情報処理工学Ⅳ			1				●			
プログラミング入門			1				○			
基本情報演習Ⅰ			2							

分野	科目名	配当年次と単位数				臨床工学技士			
		1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
情報科目	プログラミング基礎演習		2						
	ITストラテジ		2						
	ITマネジメント		2						
	Web技術基礎				2				
	システム開発基礎		2						
	ネットワークとセキュリティⅠ		2						
	ネットワークとセキュリティⅡ				2				
	情報社会論				2				
	画像処理				2				
	医療情報特別講義				2				
医学用工学科目	応用数学Ⅰ	2				●			
	応用数学Ⅱ	2				●			
	電子工学Ⅰ	2				●			
	電子工学Ⅱ		2				●		
	電気工学Ⅰ	2				●			
	電気工学Ⅱ		2				●		
	臨床工学基礎実験(電子・電気)		1				●		
	機械工学		2				●		
	物性工学	2				●			
	材料工学	2				●			
	計測工学		1				●		
	医用機器学概論	1				●			
	医用治療機器学Ⅰ		2				●		
	医用治療機器学Ⅱ			2				●	
	医用治療機器学Ⅲ			1				●	
	生体計測装置学Ⅰ		2				●		
	生体計測装置学Ⅱ			2				●	
	生体計測装置学Ⅲ			1				●	
	臨床支援技術学			2				●	
	生体機能代行技術学Ⅰ		2				●		
生体機能代行技術学Ⅱ		2				●			
生体機能代行技術学Ⅲ			2				●		
生体機能代行技術学Ⅳ			2				●		
生体機能代行技術学実習Ⅰ			2				●		
生体機能代行技術学実習Ⅱ			2				●		
演習科目	臨床実習			7				●	
	ゼミナール				2				○
	卒業論文				2				○
学部横断科目	プロジェクトトライアル				2				○
	BIとビッグデータⅠ				2				○
	BIとビッグデータⅡ				2				○

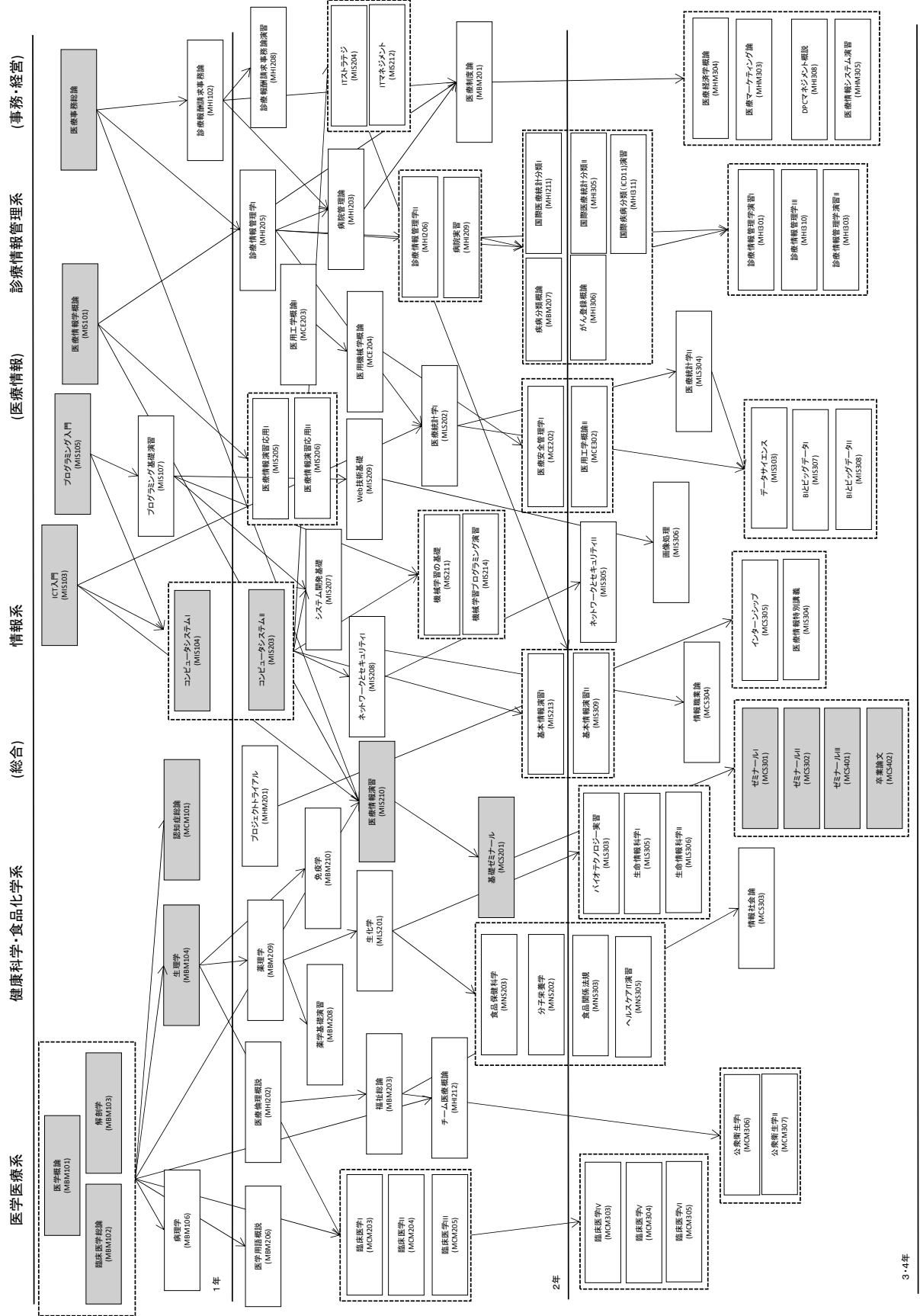
専門教育科目からの卒業に必要な単位数72単位以上

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
試験および
進
級
卒
業
教職課程
留その他
項の
履修モデル
付各種規程
録
履修情報
項ム報

医療情報学科 医療情報専攻 専門科目履修系統図

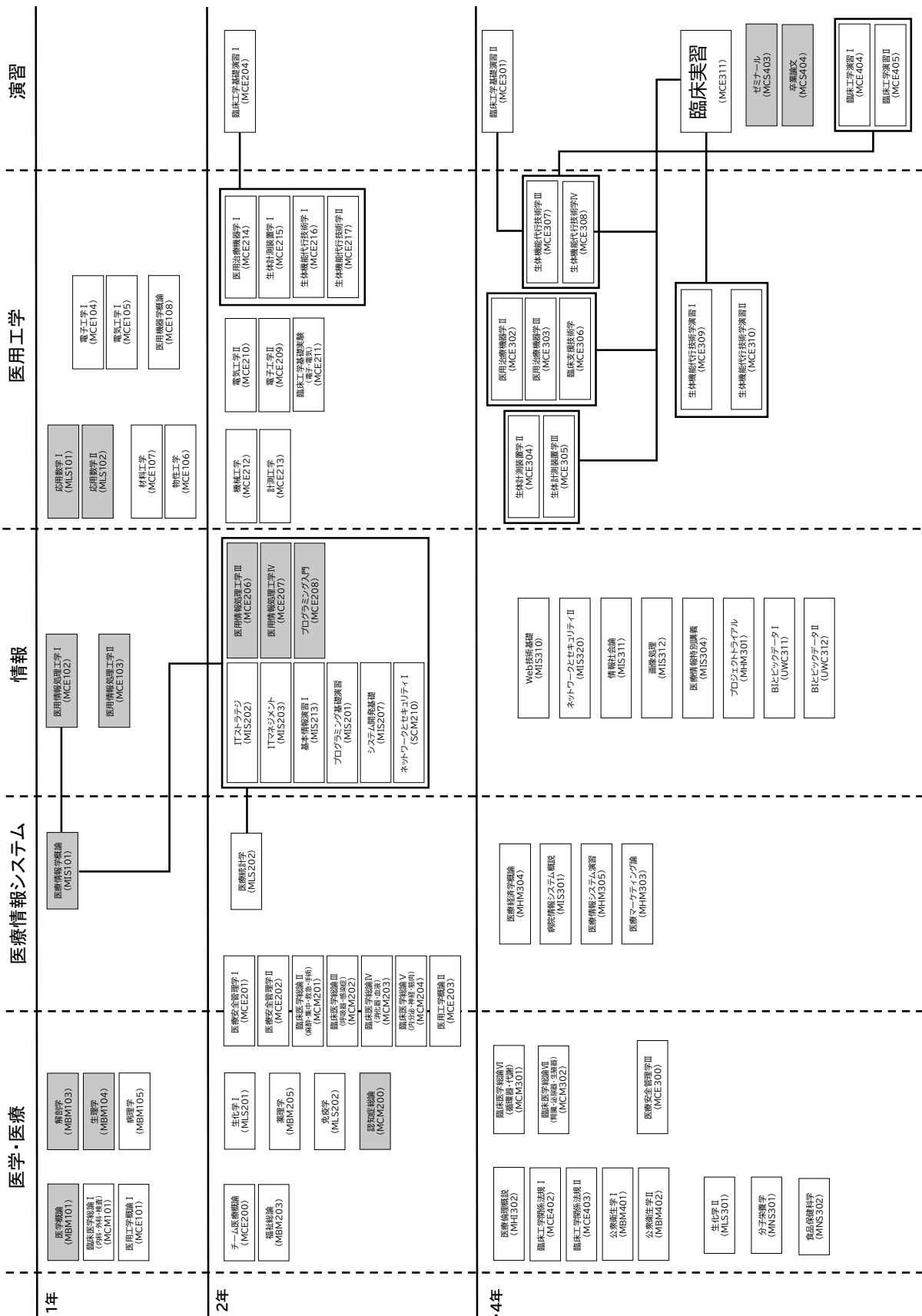
単位制度 授 業 カリキュラム 履修登録 成績および進級 卒業 業 教 職 課 程 留 意 事 項 の 履 修 要 項 付 各 種 規 程 履 修 要 項 報 告 書

医療情報学科 医療情報専攻 専門科目履修系統図



医療情報学科 臨床工学専攻 専門科目履修系統図

医療情報学科 臨床工学専攻 専門科目履修系統図



単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績および
進
級
卒
業
教職課程
留
意
の
事
項
の
履
修
モ
デ
ル
教育課程
付各種規程
履修要項